

[令和7年度事務事業]

Ⅰ．基本情報							
事業の位置付け							
1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(5)泉北ニュータウンの新たな価値の創造
			有	取組の方向性	②豊かな緑空間と多様な都市機能の調和		
		寄与するKPI	有・無	指標名	泉北ニュータウン全人口に対する39歳以下の人口割合		
			有	現状値	29.5%(2025年推計値)	目標値	30.5%(2025年度)
	堺市SDGs未来都市計画 2021-2025	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.7
			有	取組	ウォーカブルな都市空間の形成		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			SENBOKU New Design（本市策定）、IZUMIGAOKA Next Design（泉北ニューデザイン推進協議会策定）、桜・美木多駅前活性化土地利用構想（本市策定）、光明池駅前地域活性化基本方針（本市策定）			
3	事業開始年度			平成 22 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度	
4	実施根拠			都市計画法、道路法、都市公園法			
事業の概要							
5	事業の実施主体			本庁			
6	事業の対象			泉北ニュータウンに関わる市民、事業者等	対象数	単位	
					約13万	人	
7	事業の目的			泉北ニュータウンの各駅前における様々な取組を進めながら、駅前地域の道路や公園、駅前交通広場等の都市基盤の再編整備を行い、安全・安心の確保及び利便性の向上を図る。			
8	事業内容			①泉ヶ丘駅前再編整備 ・泉ヶ丘公園の整備を行い、健康増進や子育て環境の拡充に寄与する地域の憩いの空間を創出し、あわせて広域避難地として安全・安心の確保を図る。 ②光明池駅前再編整備 ・基本方針に示す将来像を地域の住民、民間事業者等と共有し、同方針に即した取組を推進する。			
	※国・府の基準より上回って実施した内容			—			
9	主な支出先			設計業者及び工事業者			
10	公民連携・協働事業			—			

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標	単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
	再編整備の進捗率	%	目標値	65	89	87	99
			実績値	65	75		
			達成率	100%	84%		
当該指標を選定した理由		全体の再編整備工事完了目標に対する、各年度の工事完了の目標と実績をもって達成状況を確認するため					
目標値の設定根拠・算出方法		整備完了面積／整備計画面積×100					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	業務・工事の入札発注件数	件	目標値	11	6	10	
			実績値	10	6		
			達成率	91%	100%		
当該指標を選定した理由		再編整備完成に向け、各年度の業務や工事の発注計画とその実績より、事業の取組状況を把握するため					
目標値の設定根拠・算出方法		設計業務及び工事（入札案件）の発注件数					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	泉北ニュータウン駅前再編整備事業	事業番号	016-004
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	1,043,635	753,993	541,954	488,712	563,119
	国支出金	225,760	209,660	200,000	148,290	200,333
	財 府支出金	25,595	0	0	0	0
	源 市債	688,100	444,800	261,300	255,200	308,100
	内 その他（寄付金、繰入金等）	53,400	43,390	28,200	65,715	2,533
	訳 受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	50,780	56,143	52,454	19,507	52,153
14	人件費（b）	29,970	31,590	20,160	20,160	24,360
15	年間経費（c）=(a)+(b)	1,073,605	785,583	562,114	508,872	587,479

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	決算				R7	決算		
16	委託料（泉ヶ丘関係（泉ヶ丘公園を除く））	R7	決算	10,996	10,596	工事請負費（柵・美木多関係）	R7	決算	0	0
		R8	予算	17,000	17,000		R8	予算	29,000	2,900
	委託料（泉ヶ丘公園関係）	R7	決算	36,925	0	負担金（泉ヶ丘関係（泉ヶ丘公園を除く））	R7	決算	5,830	5,830
		R8	予算	46,106	6,440		R8	予算	0	0
	委託料（柵・美木多、光明池関係）	R7	決算	0	0	その他	R7	決算	1,537	1,537
		R8	予算	5,000	5,000		R8	予算	3,213	3,213
	工事請負費（泉ヶ丘公園関係）	R7	決算	425,580	0		R7	決算		
		R8	予算	462,800	17,600		R8	予算		
	工事請負費（泉ヶ丘関係（泉ヶ丘公園を除く））	R7	決算	7,844	1,544		R7	決算		
		R8	予算	0	0		R8	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

		区 分		単位	令和6年度		令和7年度	
		①	②					
17	①	再整備の整備計画面積		m	140,900		141,390	
	②	上記①にかかる年間経費		千円	753,993		488,712	
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）		円/単位	5,351		3,457	
	算出についての説明等		駅前再編整備の計画面積に対する各年度の決算額により単位当たりの経費を算出					

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	前年度に引き続き、関係者（地元等）との協議・調整、整備工事や設計を行い、年度当初の事業計画に加えて、前年度からの繰越事業を実施した。
	令和7年度の経費は、令和6年度に柵・美木多駅前南北駅前広場の再整備が完了したことから減少した。なお、財源については、国庫補助金を確保する等、一般財源の縮減に努めている。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	泉ヶ丘駅前では、子どもが未来に向かい創造的に学び遊ぶ子育ての拠点となり、広域避難地としての機能も担う泉ヶ丘公園の整備を進めている。 光明池駅前においては、光明池駅前地域活性化基本方針に基づき、駅前地域の活性化に向けた駅前事業者との調整を行っている。 これらを通して、健康増進や子育て環境の拡充に寄与する地域の憩いの空間、人々の賑わいや回遊性の創出など、多様なライフスタイルに応じた駅前エリアの機能再編を進めることにより、基本計画等のKPIの目標達成に寄与している。
----	--